

暑さ寒さも彼岸まで…

お彼岸



Q

お彼岸の意味や迎え方は？

A

お彼岸は春と秋の2回あり、秋のお彼岸は秋分の日(9月23日頃)を中日として、前後3日間を合わせた7日間を指します。秋分は太陽が真東から昇って真西に沈み、昼と夜の長さがほぼ同じになります。仏教では真西の「彼岸」に極楽浄土、その反対側に私たちの世界「此岸(しがん)」があるとされ、彼岸と此岸がもっとも通じやすくなるとの考えから、浄土を思つて先祖を偲び、供養する期間になったといわれています。

お墓参りは、お彼岸の1週間の間ならいつでも構いません。お墓参りに必要なものは、花、線香、供物等。最近は便利な掃除グッズなども多数販売されているので利用してみるといいでしょう。水、ひしゃく、ほうきなどはお寺や霊園で借りることができると思います。墓地に着いたら、まず、お墓の周りを掃き清め、墓石をきれいに洗い、花立てに水を入れて花を飾り、線香を立てて祖霊に手を合わせます。お参りが終わったら、花・線香以外の食べ物等は虫や鳥に食ひ散らかされないよう、必ず持ち帰りましょう。また、家庭では、お仏壇や仏具の手入れを念入りに行い、お墓参りと同じように供物を用意してご先祖様を供養しましょう。

これは便利!

お墓参りに役立つアイテム

お墓参りの必需品
★「御燈香セット」

このセットがあれば、墓地に行つてから忘れ物に気付き、慌てる心配なし。線香、ローソク、マッチがコンパクトに収納されています。上ぶた裏に補充用のローソクや線香などが入る大容量仕様。手提げ紐付き。



★「磨きの里」

ミカゲ石専用研磨剤
墓石(ミカゲ石)についての頑固な水アカやシミを、水に濡らしてこするだけですっきり落とせます。洗剤不要。墓石の角や付け根、花立ての根元など狭い部分用のシート型、平面用のブロック型の2枚セット。



墓石を傷める原因に
★「こけ・かびブラシ」

墓石を傷める原因になる苔やカビは、強力ブラシですっきり取り取りましょう。大きな取っ手は握りやすく、楽々お掃除できます。



Q

「おはぎ」と「ぼたもち」の違いは？

A

古来より赤色には魔除けの力があるとされ、祝いの席や儀式の際に小豆を使った赤飯や小豆餡が供物とされてきました。名前の由来は諸説ありますが、同じ和菓子を、秋のお彼岸では小豆の粒が秋の七草「萩」の花に似ていることから「おはぎ」、春のお彼岸では季節の花「牡丹」に見立てて「ぼたん餅」から「ぼたもち」になったといわれています。地域によっては、こし餡を使ったものを、ぼたもち、粒餡のものをおはぎと呼ぶところもあるようです。ご先祖様への感謝と家族の健康を願つて墓前やお仏壇にお供えします。



お仏壇や仏具のお手入れ、買い替えの相談はお気軽に。紹介の便利グッズも店頭で販売中!

※店舗により取り扱い商品が異なります

静岡・清水エリア

平安祭典静岡

仏壇センター〈静岡店〉

静岡市駿河区宮本町8-10

営業時間/9:30~17:30

■お問い合わせ…TEL.054-285-1411

平安祭典清水

仏壇センター〈清水店〉

静岡市清水区春日1-3-7(あいネットホール春日1F)

営業時間/9:30~17:30

■お問い合わせ…TEL.054-351-1411

焼津・藤枝・島田エリア

平安閣

仏壇ショールーム

藤枝市志太4-14-3(あいネットホール藤枝3F)

営業時間/9:00~17:00

■お問い合わせ…☎0120-444-254